

組合共済の申請手続きについて

組合共済申請についての制度内容をご確認いただき、組合共済支給申請書に記入・押印の上、下記の必要書類を添えて申請してください。

但し、組合員本人の死亡弔慰金・重度障害見舞金、住宅災害見舞金の申請用紙は別用紙となりますので、申請の際は組合までご連絡ください。

給付内容	必要書類	備考
死亡弔慰金	<p>■組合員本人が喪主の場合 会葬の礼状のコピー</p> <p>※ただし、お亡くなりになった方と組合員の名前が記載され、続柄がわかるものに限ります</p> <p>■組合員本人が喪主でない場合 ①組合員または配偶者本人の戸籍謄本の<u>全面</u>コピー ②お亡くなりになられた方の除籍謄本の<u>全面</u>コピー または死亡診断書のコピー</p> <p>※①②の2点の書類が必要になります</p>	続柄（親子関係）と死亡日がわかる公的証明が必要
20歳祝金	組合加入時に公的書類を提出済のため、添付書類提出の必要なし	
結婚祝金	①婚姻受理証明書のコピー ②戸籍謄本の <u>全面</u> コピー	※左記のいずれか1点の書類が必要になります 婚姻日が確認できる公的証明が必要
出産祝金	①母子手帳のコピー ②住民票の <u>全面</u> コピー ③戸籍謄本の <u>全面</u> コピー	※左記のいずれか1点の書類が必要になります 母子手帳は出生届出済証明のページ 出生日が確認できる公的証明が必要
小学入学祝金 中学入学祝金	①健康保険証のコピー ②就学通知書のコピー	※左記のいずれか1点の書類が必要になります
敬老祝金	①健康保険証のコピー ②運転免許証のコピー	※左記のいずれか1点の書類が必要になります
資格取得祝金	資格取得を証明する書類（合格証書、合格通知書、資格証明書、修了書の写し等）や対象資格の合格・修了証など資格を取得したことが確認できる書類のコピー	受検（験）及び受講時、支給時に全建愛知の組合員であること
入院手当金	①国民健康保険傷病手当金支給申請書の原本 ②組合共済／入院手当金支給申請書の原本 ※中建国保加入の方は①、未加入の方は②の書類が必要になります	傷病名・入院期間・病院名（保険医療機関）が明確にわかるもの

【振込について】

受理日の翌月末頃に組合員名義の指定口座に振込します。但し、資格取得祝金申請は、毎月15日を締切とし、翌月末頃に組合員名義の指定口座に振込します。

※組合費等の滞納がある場合、別表2に関する支給を停止します。

【申請・給付に関する注意事項】

※給付内容や給付金額につきましては、組合共済制度をご確認ください。

※各種証明については、組合員との続柄や事由発生日を確認できるものが必要となります。

※FAXでの申請は受付できません。

状況（ケース）により必要書類が異なる場合がありますので、詳しくは健康保険・共済係までお問い合わせください。

組合共済制度

■制度の内容

別表1【こくみん共済 c o o p <全労済>支給分】
事由発生より3年以内に申請してください

共済の種類	給付の内容	共済金
本人死亡弔慰金	自殺を含むすべての死亡	1,000,000円
重度障害見舞金	本人が廃疾になった時	1,000,000円
火災・破裂・爆発・航空機の墜落	全焼・全壊	200,000円
	半焼・半壊	180,000円以内
	一部焼・一部壊	60,000円以内
	全壊・流失	60,000円
	半壊	30,000円
	一部壊	6,000円以内
	床上浸水	30,000円以内
	全壊・流失	20,000円
	半壊	10,000円
	一部壊	2,000円以内
住宅災害見舞金	床上浸水	
同居親族の死亡(1名につき)		20,000円

※1 戦争その他の変乱、テロ、地震、噴火または津波等の災害により、給付超過等が見込まれる場合の給付については、「全建愛知災害見舞内規」に準ずる。

※2 加入後90日を経過した組合員が対象。年度を単位として入院1日目から最高20日を限度として支給。

<不支給事項>

- ①業務上(仕事)によるもの
- ②第三者行為(暴力行為による負傷、ペットによる負傷、食中毒等)によるもの
- ③自殺行為・自傷行為等によるもの
- ④交通事故等によるもの
- ⑤犯罪に起因するもの
- ⑥検査入院及び日帰り入院等、1日のみの入院によるもの

※3 資格取得祝金対象資格

区分1 一級建築士、設備設計一級建築士、構造設計一級建築士、単一等級技能士、一級技能士、一級施工管理技士(技術検定試験・全職種)、第一種電気工事士、電気主任技術者(第一種、第二種)、電気通信主任技術者、給水装置工事主任技術者、登録基幹技能者(全職種)

区分2 二級建築士、木造建築士、二級技能士、二級施工管理技士(技術検定試験・全職種)、第二種電気工事士、電気主任技術者(第三種)、電気通信工事担当者、職業訓練指導員免許、測量士、建築設備士、消防設備士、建築仕上改修施工管理技術者、道路標識点検診断士、発破技士、火薬類取扱保安責任者、消防設備点検資格者、海上起重作業管理技士、基礎施工士、1級エクステリアプランナー、ジェットグラウト技士、第一種冷媒フロン類取扱技術者、運動施設施工技士、排水設備工事責任技術者、配水管工技能者、金属屋根工事技士、認定ログビルダー、プレハブ建築マイスター、日本ウレタン断熱協会品質管理責任者、1級建築測量技能者※4、『一級圧入施工技士』※5

区分3 (作業主任者)ガス溶接、コンクリート破碎器、ずい道等の覆工、ずい道等の掘削等、採石のための掘削、鋼橋架設等、コンクリート橋架設等、特定化学物質及び四アルキル鉛等、鉛、木材加工用機械、地山の掘削及び土止め支保工、型枠支保工の組立て等、足場の組立て等、建築物の鉄骨の組立て等、木造建築物の組立て等、コンクリート造の工作物の解体等、酸素欠乏・硫化水素危険、有機溶剤、石綿

別表2【組合支給分】
事由発生より2年以内に申請してください

共済の種類	給付の内容	共済金
死亡弔慰金	配偶者 法に定められた配偶者	100,000円
	子 生計を一にする未婚の子	50,000円
	親 配偶者の親を含む	15,000円
20歳祝金	本人が20歳に達した時	10,000円
結婚祝金	本人が結婚した時	20,000円
出産祝金※6	本人または配偶者が出産した時	20,000円
小学入学祝金	子が小学校へ入学した時	10,000円
中学入学祝金※6	子が中学校へ入学した時	10,000円
敬老祝金	本人が70歳に達した時	10,000円
入院手当金※2	60歳未満 (~59歳) 本人が連続して2日以上入院した時	1日につき 5,000円
		60歳以上 (60歳~)
資格取得祝金※3	41歳以上 (41歳~) 本人が資格を取得した時	区分1/10,000円 区分2/6,000円 区分3/3,000円
		40歳以下 (~40歳)

※3 資格取得祝金対象資格

技能検定 建設関係32職種(造園、さく井、建築板金、冷凍空気調和機器施工、石材施工、建築大工、枠組壁建築、かわらぶき、とび、左官、築炉、ブロック建築、エーエルシーパネル施工、タイル張り、配管、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、内装仕上げ施工、熱絶縁施工、カーテンウォール施工、サッシ施工、自動ドア施工、バルコニー施工、ガラス施工、ウェルポイント施工、塗装、路面標示施工、広告美術仕上げ)、金属加工関係で1職種(鉄工)、電気・精密機械器具関係で1職種(電気製図)、木材・木製品・紙加工品関係で4職種(家具製作、建具製作、畳製作、表装)、その他で5職種(ビル設備管理、情報配線施工、ガラス用フィルム施工[建築フィルム作業]、ビルクリーニング、ハウスクリーニング)

職業訓練指導員免許36科(建築科、とび科、建設科、建築板金科、曇科、表具科、左官・タイル科、配管科、木工科、塗装科、塑性加工科、造園科、森林環境保全科、構造物鉄工科、電気科、電気工事科、建設機械運転科、ブロック建築科、石材科、屋根科、築炉科、さく井科、枠組壁建築科、プレハブ建築科、スレート科、防水科、インテリア科、床仕上げ科、熱絶縁科、サッシ・ガラス施工科、広告美術科、建築物衛生管理科、建築物設備管理科、冷凍空調機器科、土木科、住宅設備機器科)

※4 1級建築測量技能者について

2022年6月1日以降に取得したものに限ります。

※5 一級圧入施工技士について

2023年3月1日以降に取得したものに限ります。

※6 出産祝金、中学入学祝金について

事由発生が2023年度以前の申請については旧制度の適用となり、共済金は下記の通りとなります。

- ・出産祝金 共済金 10,000円
- ・中学入学祝金 共済金 5,000円